

景況感は製造業は好転幅縮小、非製造業は悪化幅縮小 ～ 先行きに不透明感～

目 次

	ページ
調査要領	1
1. 概 況 -----	2
2. 業 況 判 断 製造業は好転幅縮小、非製造業は悪化幅縮小	3
3. 売 上 製造業は増加幅縮小、非製造業は増加幅拡大	3
4. 受 注 製造業、建設業とも増加幅縮小	4
5. 経 常 利 益 製造業は横ばい、非製造業は減少幅拡大	4
6. 在 庫 製品在庫は過剰感低下、商品在庫は過剰感上昇	4
7. 販売価格・仕入価格 販売価格は上昇に転じ、仕入価格は上昇幅拡大	5
8. 資金繰り・借入金残高 資金繰りは製造業は改善、非製造業は横ばい	5
9. 雇 用 製造業は過剰感低下、非製造業は過剰感上昇	6
10. 設 備 投 資 製造業、非製造業とも横ばい 補修・更新が主	6
11. 経 営 上 の 問 題 点 「売上・受注の減少」、「先行き見通し難」、「過当競争」が上位	7

調査要領

調査目的	鳥取県内の企業動向を調査し、県内景気の現状及び先行きを把握するため
調査対象	県内企業 207 社、回答企業 95 社、回答率 45.9%
調査方法	各支店を通じるか、または郵送による記名式回答
調査対象期間	平成 23 年 1 ~ 3 月実績及び平成 23 年 4 ~ 6 月予想
調査時点	平成 23 年 4 月中旬 ~ 下旬

業種別回答企業数

		回答企業数	構成比	うち中小企業	構成比
製 造 業	食 料 品	10	10.5	10	100.0
	織 維 ・ 縫 製	2	2.1	2	100.0
	木 材 ・ 木 製 品	3	3.2	3	100.0
	紙 ・ 紙 加 工 品	3	3.2	3	100.0
	窯 業 ・ 土 石	5	5.3	5	100.0
	金 属 ・ 機 械	15	15.8	15	100.0
	電 気 機 械	11	11.6	10	90.9
	印 刷 ・ そ の 他	4	4.2	4	100.0
計		53	55.8	52	98.1
非 製 造 業	建 設 業	9	9.5	8	88.9
	卸 売 業	15	15.8	14	93.3
	小 売 業	9	9.5	3	33.3
	運 輸 業	5	5.3	3	60.0
	旅 館 ・ ホ テ ル	4	4.2	4	100.0
計		42	44.2	32	76.2
全 部 門 合 計		95	100.0	84	88.4

注：中小企業の範囲

- 製造業・建設業・運輸業... 資本金3億円以下または従業員300人以下の企業
- 卸 売 業..... 資本金1億円以下または従業員100人以下の企業
- 小 売 業..... 資本金5千万円以下または従業員50人以下の企業
- サ ー ビ ス 業..... 資本金5千万円以下または従業員100人以下の企業

BSIとは

ビジネス・サーベイ・インデックスは業況や売上など項目ごとに、企業経営者の「好転」、「不変」、「悪化」の判断を集計し指標化したもので、時系列的に景気の動きを把握するもの。BSIがプラスならば全体として「良い・上昇・好転」とみなされ、逆にマイナスは「悪い・低下・悪化」と判断できる。

1 概況.....県内景況感は製造業は好転幅縮小、非製造業は悪化幅縮小 ～先行きに不透明感～

鳥取県企業動向調査によると、平成23年1～3月の「自社業況の総合判断」は、前期(平成22年10～12月)に比べて製造業では窯業・土石が悪化に転じ、繊維・縫製や印刷・その他で悪化幅が拡大したが、非製造業では卸売業や運輸業で悪化幅が縮小したことなどから、全産業では+2.0と前期(+2.0)と横ばいであった。また、前回調査時(1月)の1～3月予想(8.0)よりも10.0ポイント上昇した。

先行き平成23年4～6月の景況感は、製造業では電気機械で悪化に転じ、紙・加工品で悪化幅が拡大し、非製造業では建設業で悪化に転じ、卸売業や運輸業で悪化幅が拡大することなどから、全産業では13.0と15.0ポイント低下し、悪化に転じる見込みであり、先行きに不透明感が漂っている。

1 業種別の景況

製造業の景況感は、前期比1.5ポイント好転幅が縮小したが、5四半期連続の好転となった。

(+9.0 +7.5)

非製造業の景況感は、前期比2.0ポイント悪化幅が縮小したが、56四半期連続の悪化となった。

(6.5 4.5)

2 売上高の景況

売上高のBSIは、製造業では食料品や電気機械で増加幅が縮小したことなどから、増加幅が縮小した。非製造業では卸売業や運輸業で増加に転じたことから、増加幅が拡大した。全産業では前期比3.0ポイント増加幅が縮小した。

(+6.5 +3.5)

3 受注高の景況

受注高のBSIは、製造業では金属・機械や電気機械で増加幅が縮小し、印刷・その他で減少に転じたことなどから、増加幅が縮小した。建設業では増加幅が縮小した。全産業では前期比3.0ポイント増加幅が縮小した。

(+8.5 +5.5)

4 経常利益の景況

経常利益のBSIは、製造業では金属・機械等で増加幅が拡大したが紙・加工品等で減少に転じたことなどから、ほぼ横ばいだった。非製造業では建設業で減少に転じたことなどから、減少幅が拡大した。全産業では前期比4.0ポイント低下し、減少に転じた。

(+1.0 3.0)

5 販売価格、仕入価格の景況

販売価格のBSIは、製造業では金属・機械で上昇に転じたことなどから、低下幅が縮小した。非製造業では卸売業で上昇幅が拡大したことなどから、上昇に転じた。全産業では前期比8.0ポイント上昇し、上昇に転じた。

(5.0 +3.0)

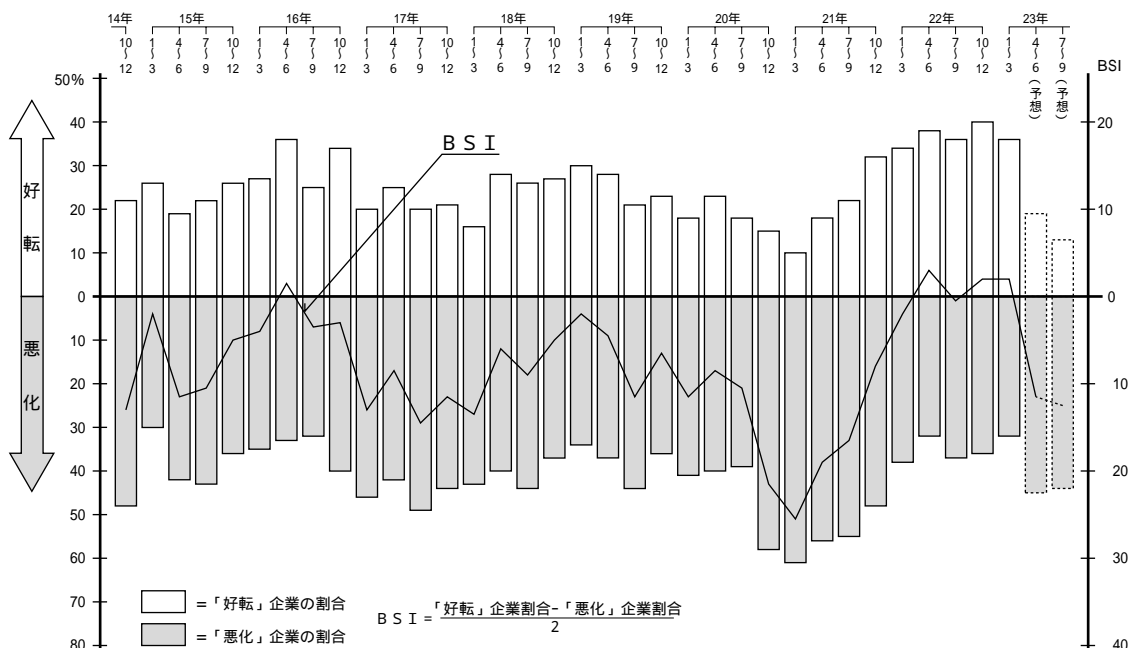
仕入価格のBSIは、製造業では金属・機械等で上昇幅が拡大したことなどから、上昇幅が拡大した。非製造業では5業種すべてで上昇幅が拡大したことから、上昇幅が拡大した。全産業では前期比16.5ポイント上昇幅が拡大した。

(+10.5 +27.0)

6 経営上の問題点

経営上の問題点(大きいものから2項目選択)についての上位項目(全産業)は、「売上・受注の減少」を選択する企業が全体の46%と最も多く、次いで「先行き見通し難」が33%、「過当競争」が22%、「販売価格の低下」が16%、「仕入価格の上昇」が15%となった。

図 - 1 自社業況の総合判断の推移



2 業況判断.....製造業は好転幅縮小、非製造業は悪化幅縮小

「自社業況の総合判断」BSI 「(好転の割合 - 悪化の割合) ÷ 2」

23年1～3月: +2.0と23年10～12月(+2.0)と同ポイント、前回(1月)調査の先行き予想(8.0)よりも10.0ポイント上昇し、**好転した**。

23年4～6月: 13.0と15.0ポイント低下し、**悪化に転じる見込み**。

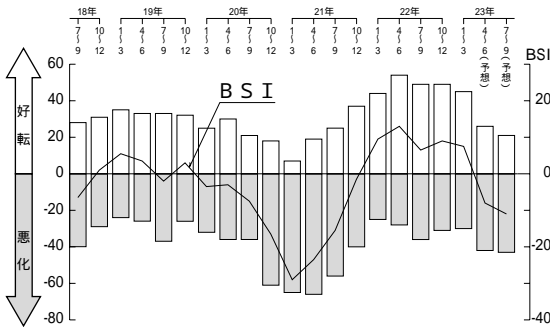
23年7～9月: 15.5と2.5ポイント悪化幅が拡大する見込み。

自社の業況が前年同期に比べて好転しているか、悪化しているかについて、経営者の判断を示すもの

製造業のBSI

23年1～3月: 金属・機械などで好転幅が拡大し、木材・木製品などで悪化幅が縮小したが、窯業・土石や繊維・縫製で悪化に転じ、食品で好転幅が縮小したことなどから、+7.5と22年10～12月(+9.0)よりも1.5ポイント好転幅が縮小した。

図 - 2 業況総合判断 (製造業)



23年4～6月: 金属・機械で好転幅が縮小し、食品や紙・紙加工品、電気機械で悪化に転じることなどから、8.0と15.5ポイント減少し、**悪化に転じる見込み**。

23年7～9月: 食品や窯業・土石で悪化幅が拡大し、金属・機械で好転幅が縮小することなどから、11.0と3.0ポイント悪化幅が拡大する見込み。

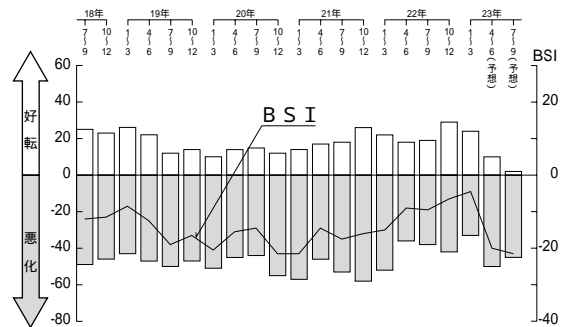
非製造業のBSI

23年1～3月: 旅館・ホテルで悪化に転じたが、卸売業や運輸業で悪化幅が縮小したことなどから、4.5と22年10～12月(6.5)よりも2.0ポイント悪化幅が縮小した。

23年4～6月: 建設業で悪化に転じ、卸売業や運輸業で悪化幅が拡大することなどから、20.0と15.5ポイント悪化幅が拡大する見込み。

23年7～9月: 旅館・ホテルで好転幅が拡大するが、建設業や小売業で悪化幅が拡大することなどから、21.5と1.5ポイント悪化幅が拡大する見込み。

図 - 3 業況総合判断 (非製造業)



3 売上.....製造業は増加幅縮小、非製造業は増加幅拡大

製造業の売上高BSI

23年1～3月: 木材・木製品で減少幅が縮小したものの、食品や電気機械で増加幅が縮小したことなどから、+4.5と22年10～12月(+10.5)よりも6.0ポイント増加幅が縮小した。

23年4～6月: 金属・機械で増加幅が拡大するものの、電気機械や紙・紙加工品で減少に転じることなどから、3.0と7.5ポイント減少し、**減少に転じる見込み**。

非製造業の売上高BSI

23年1～3月: 建設業で増加幅が縮小し、旅館・ホテルで減少に転じたが、卸売業や運輸業で増加に転じたことから、+2.5と22年10～12月(+1.5)よりも1.0ポイント増加幅が拡大した。

23年4～6月: 旅館・ホテルで減少幅が縮小するが、建設業や卸売業、運輸業で減少に転じることなどから、12.0と14.5ポイント悪化し**減少に転じる見込み**。

売上高にかかる回答の集計 (回答企業の加重平均)

全産業(回答41社)

23年1～3月実績: 前年同期比 +4.1%

23年4～6月予想: 同 +2.4%

製造業(26社)

23年1～3月: 窯業・土石で減少し、金属・機械や電気機械で増加したことなどから、同 +6.4%となった。

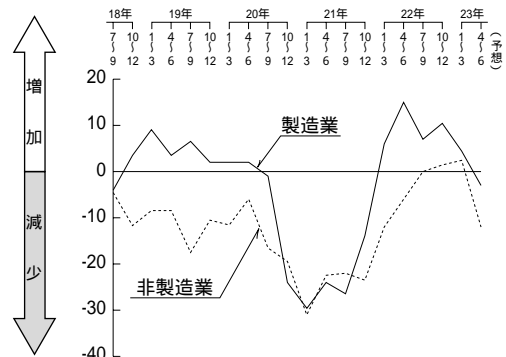
23年4～6月: 窯業・土石や食品で減少し、金属・機械で増加することなどから、同 +1.2%の見込み。

非製造業(15社)

23年1～3月: 旅館・ホテルや建設業で減少し、卸売業で増加したことなどから、同 +2.5%だった。

23年4～6月: 旅館・ホテルで減少し、建設業や卸売業で増加することなどから、同 +3.2%の見込み。

図 - 4 売上高のBSI



4 受注.....製造業、建設業とも増加幅縮小

製造業の受注高BSI

23年1～3月:木材・木製品で減少幅が縮小し、紙・紙加工品で増加に転じたものの、電気機械や金属・機械等で増加幅が縮小し、印刷・その他で減少に転じたことなどから、+4.5と22年10～12月(+6.0)よりも1.5ポイント増加幅が縮小した。

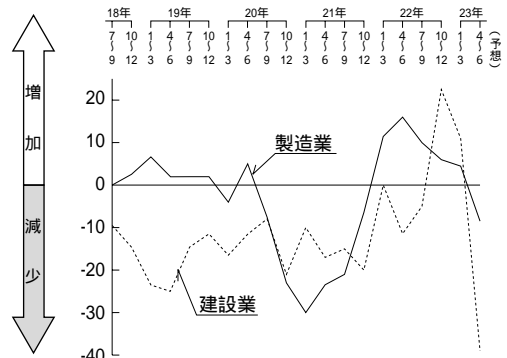
23年4～6月:電気機械や食料品、紙・紙加工品で減少に転じることなどから、8.5と13.0ポイント低下し、減少に転じる見込み。

建設業の受注高BSI

23年1～3月:+11.0と22年10～12月(+22.5)から11.5ポイント減少し、増加幅が縮小した。

23年4～6月:39.0と50.0ポイント低下し、減少に転じる見込み。

図 - 5 受注額のBSI



5 経常利益.....製造業は横ばい、非製造業は減少幅拡大

製造業の経常利益BSI

23年1～3月:金属・機械等で増加幅が拡大し、繊維・縫製等で減少幅が縮小したが、食料品や紙・紙加工品、窯業・土石、印刷・その他で減少に転じたことから+3.5と22年10～12月(+4.0)とほぼ横ばいだった。

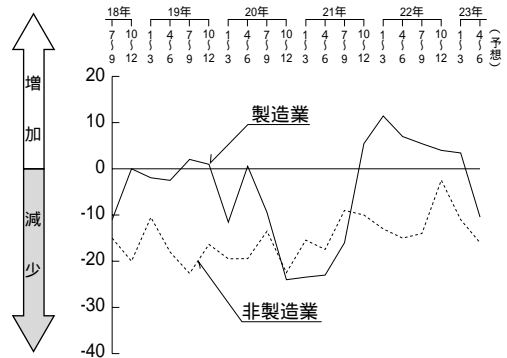
23年4～6月:窯業・土石や印刷・その他で減少幅が拡大し、電気機械で減少に転じることなどから、10.5と14.0ポイント低下し、減少に転じる見込み。

非製造業の経常利益BSI

23年1～3月:運輸業などで減少幅が縮小したが、建設業や旅館・ホテルで減少に転じたことから、11.0と22年10～12月(2.5)よりも8.5ポイント減少幅が拡大した。

23年4～6月:旅館・ホテルで減少幅が縮小するが、建設業や卸売業で減少幅が拡大することから、16.0と5.0ポイント減少幅が拡大する見込み。

図 - 6 経常利益のBSI



6 在庫.....製品在庫は過剰感低下、商品在庫は過剰感上昇

製品在庫BSI「(不足 - 過剰)÷2」

23年1～3月:金属・機械で過剰感に転じ、繊維・縫製で不足感が低下したが、電気機械や木材・木製品、印刷・その他で過剰感が低下したことなどから、3.0と22年10～12月(4.5)よりも1.5ポイント過剰感が低下した。

23年4～6月:食料品で不足感に転じたが、電気機械で過剰感が上昇したことから、2.0とほぼ横ばいの見込み。

商品在庫BSI

23年1～3月:卸小売業とも過剰感が上昇したことから、9.0と22年10～12月(6.0)よりも3.0ポイント過剰感が上昇した。

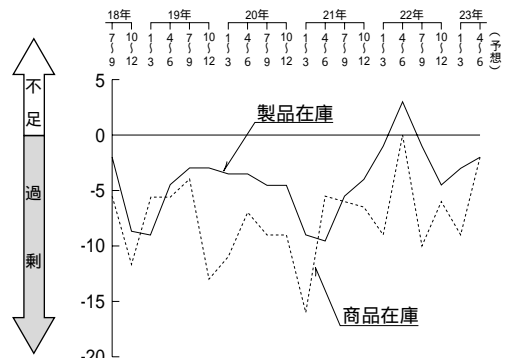
23年4～6月:卸小売業とも過剰感が低下することから、2.0と7.0ポイント過剰感が低下する見込み。

製造業の原材料在庫BSI

23年1～3月:印刷・その他で過剰感が上昇したが、木材・木製品で過剰感が低下し、電気機械で不足感が上昇したことなどから、+2.0と22年10～12月(1.5)よりも3.5ポイント上昇し、不足感に転じた。

23年4～6月:金属・機械で過剰感が上昇するが、電気機械や食料品で不足感が上昇することなどから、+2.5とほぼ横ばいの見込み。

図 - 7 製品・商品在庫のBSI



7 販売価格・仕入価格.....販売価格は上昇に転じ、仕入価格は上昇幅拡大

販売価格BSI「(上昇 - 低下) ÷ 2」

23年1～3月:+3.0と22年10～12月(5.0)より8.0ポイント上昇し、上昇に転じた。

23年4～6月:+1.5と1.5ポイント上昇幅が縮小する見込み。

製造業の販売価格BSI

23年1～3月:窯業・土石で低下に転じたが、金属・機械や電気機械で上昇に転じたことなどから、1.5と22年10～12月(5.5)より4.0ポイント低下幅が縮小した。

23年4～6月:電気機械で上昇幅が縮小し、印刷・その他で低下幅が拡大することから、9.5と8.0ポイント低下幅が拡大する見込み。

非製造業の販売価格BSI

23年1～3月:建設業で低下幅が拡大したが、卸小売業で上昇幅が拡大し、運輸業や旅館・ホテルで低下幅が縮小したことから、+9.0と10～12月(4.5)より13.5ポイント上昇し上昇に転じた。

23年4～6月:旅館・ホテルで低下幅が縮小するが、+10.0とほぼ横ばいの見込み。

原材料仕入価格BSI「(上昇 - 低下) ÷ 2」

23年1～3月:+27.0と22年10～12月(+10.5)より16.5ポイント上昇幅が拡大した。

23年4～6月:+32.5と5.5ポイント上昇幅が拡大する見込み。

製造業の原材料仕入価格BSI

23年1～3月:紙・紙加工品で上昇幅が縮小したが、金属・機械や電気機械、窯業・土石、食料品等で上昇幅が拡大したことから、+23.0と22年10～12月(+11.5)より11.5ポイント上昇幅が拡大した。

23年4～6月:印刷・その他や電気機械、金属・機械、窯業・土石等で上昇幅が拡大することから、+31.5と8.5ポイント上昇幅が拡大する見込み。

非製造業の原材料仕入価格BSI

23年1～3月:5業種全てで上昇幅が拡大したことから、+32.0と22年10～12月(+10.5)より21.5ポイント上昇幅が拡大した。

23年4～6月:小売業で上昇幅が縮小するが、建設業でさらに上昇幅が拡大することから、+33.5と1.5ポイント上昇幅が拡大する見込み。

図 - 8 販売価格のBSI

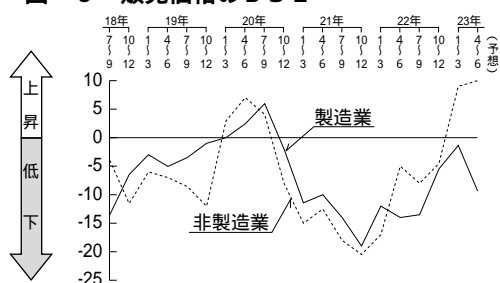
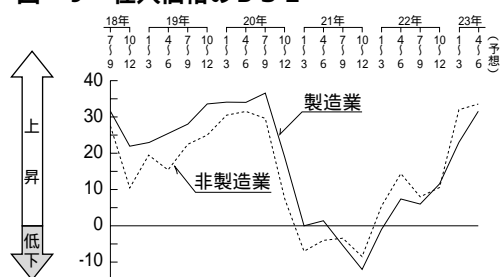


図 - 9 仕入価格のBSI



8 資金繰り・借入金残高.....資金繰りは製造業は改善、非製造業は横ばい

製造業の資金繰りBSI「(楽 - 苦しい) ÷ 2」

23年1～3月:窯業・土石等で悪化したのが、印刷・その他や紙・紙加工品等で改善し、+3.5と22年10～12月(±0.0)より3.5ポイント改善した。

23年4～6月:繊維・縫製で改善するが、電気機械や食料品、木材・木製品等で悪化することから、5.5と9.0ポイント悪化する見込み。

非製造業の資金繰りBSI

23年1～3月:旅館・ホテルと建設業で悪化したものの、卸売業で改善し、7.5と22年10～12月(8.0)とほぼ同水準だった。

23年4～6月:建設業や卸売業、運輸業で悪化することから、13.5と6.0ポイント悪化する見込み。

製造業の借入金残高BSI「(減少 - 増加) ÷ 2」

23年1～3月:金属・機械や食料品で減少幅が拡大したものの、窯業・土石や紙・紙加工品、木材・木製品で減少幅が縮小したことから、+18.5と22年10～12月(+20.0)より1.5ポイント減少幅が縮小した。

23年4～6月:繊維・縫製で減少に転じるが、食料品や金属・機械で減少幅が縮小することなどから、+18.5と横ばいの見込み。

非製造業の借入金残高BSI

23年1～3月:運輸業や旅館・ホテルで減少幅が縮小したが、小売業で減少に転じ、建設業で減少幅が拡大したことから、+16.0と22年10～12月(+8.0)より8.0ポイント減少幅が拡大した。

23年4～6月:建設業や小売業、運輸業で減少幅が縮小し、+12.0と減少幅が縮小する見込み。

図 - 10 資金繰りのBSI

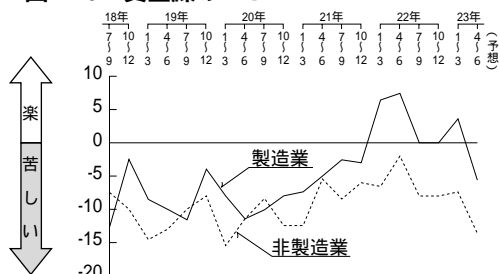
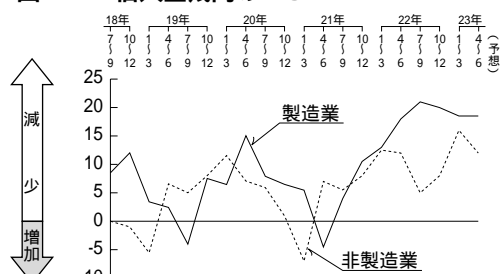


図 - 11 借入金残高のBSI



9 雇 用..... 製造業は過剰感低下、非製造業は過剰感上昇

製造業の常用雇用者BSI「(過剰 - 不足) ÷ 2」

23年1～3月: 窯業・土石や食料品で不足感が上昇したが、木材・木製品や金属・機械等で過剰感が低下したことなどから、+1.0と22年10～12月(+6.0)よりも5.0ポイント過剰感が低下した。

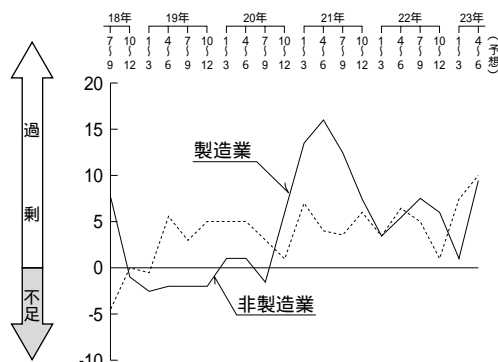
23年4～6月: 木材・木製品や印刷・その他、電気機械で過剰感が上昇することなどから、+9.5と8.5ポイント過剰感が上昇する見込み。

非製造業の常用雇用者BSI

23年1～3月: 小売業で過剰感が低下したが、建設業や旅館・ホテル、卸売業で過剰感が上昇したことなどから +7.5と22年10～12月(+1.0)よりも6.5ポイント過剰感が上昇した。

23年4～6月: 旅館・ホテルで過剰感が低下するが、卸小売業で過剰感が上昇することなどから、+10.0と2.5ポイント過剰感が上昇する見込み。

図 - 12 雇用(常用雇用者)のBSI



10 設備投資..... 製造業、非製造業とも横ばい 補修・更新が主

23年1～3月: 前年同期実績(32%)と同ポイントの、回答企業の32%が設備投資を実施。

23年4～6月: 前年同期実績(40%)とほぼ同ポイントの、回答企業の41%が設備投資を計画。

業種別設備投資企業割合

()内は前年同期実績: 単位%

	22年10～12月 実績	23年1～3月 実績	23年4～6月 計画
全産業	39 (31)	32 (32)	41 (40)
製造業	53 (34)	36 (37)	45 (51)
非製造業	20 (27)	28 (27)	35 (27)
食料品	57 (45)	40 (60)	60 (58)
繊維・縫製	0 (50)	0 (0)	0 (0)
木材・木製品	50 (0)	33 (0)	67 (0)
紙・紙加工品	50 (17)	0 (33)	67 (50)
窯業・土石	0 (0)	0 (0)	0 (20)
金属・機械	69 (36)	47 (31)	40 (75)
電気機械	73 (53)	64 (55)	64 (57)
印刷・その他	25 (14)	0 (29)	25 (33)
建設業	13 (0)	0 (0)	11 (11)
卸売業	0 (17)	21 (19)	29 (18)
小売業	67 (50)	75 (60)	63 (33)
運輸業	25 (60)	20 (25)	40 (50)
旅館・ホテル	20 (43)	25 (40)	50 (50)

製造業	実施割合	食料品や紙・紙加工品、印刷・その他で低下したが、木材・木製品や金属・機械、電気機械で上昇したことなどから、36%と前年同期実績(37%)とほぼ同様だった。
	投資目的	1 補修・更新 68% (前年同期 74%) 2 合理化・省力化 58% (同 21%) 3 増産・能力増強 26% (同 21%) 4 研究開発 5% (同 16%)
非製造業	実施割合	旅館・ホテルや運輸業で低下したものの、卸小売業で上昇したことなどから、28%と前年同期実績(27%)とほぼ同様だった。建設業は実施がなかった。
	投資目的	1 補修・更新 82% (前年同期 67%) 2 販売力の増強 27% (同 42%) 3 管理業務の合理化・省力化 18% (同 8%)
製造業	計画割合	木材・木製品や紙・紙加工品、電気機械等で上昇するものの、金属・機械や窯業・土石、印刷・その他で低下することなどから、45%と前年同期実績(51%)を6ポイント下回る見込み。
	投資目的	1 補修・更新 64% (前年同期 73%) 2 合理化・省力化 40% (同 20%) 3 増産・能力増強 20% (同 27%)
非製造業	計画割合	運輸業で低下するものの、卸小売業で上昇することなどから、35%と前年同期実績(27%)を8ポイント上回る見込み。
	投資目的	1 補修・更新 69% (前年同期 73%) 2 販売力の増強 23% (同 18%) 3 新規事業 15% (同 18%) 3 事務所倉庫建築 15% (同 9%) 3 管理業務の合理化・省力化 15% (同 0%)

注: 投資目的は複数回答、構成比。建設業は製造業に含む。

図 - 13 設備投資実施企業の割合の推移

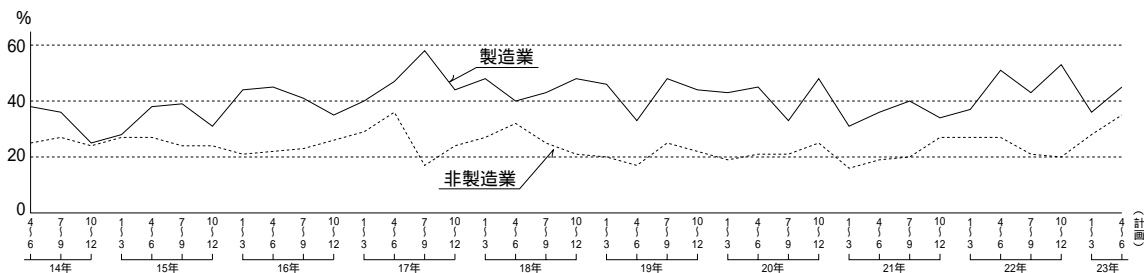
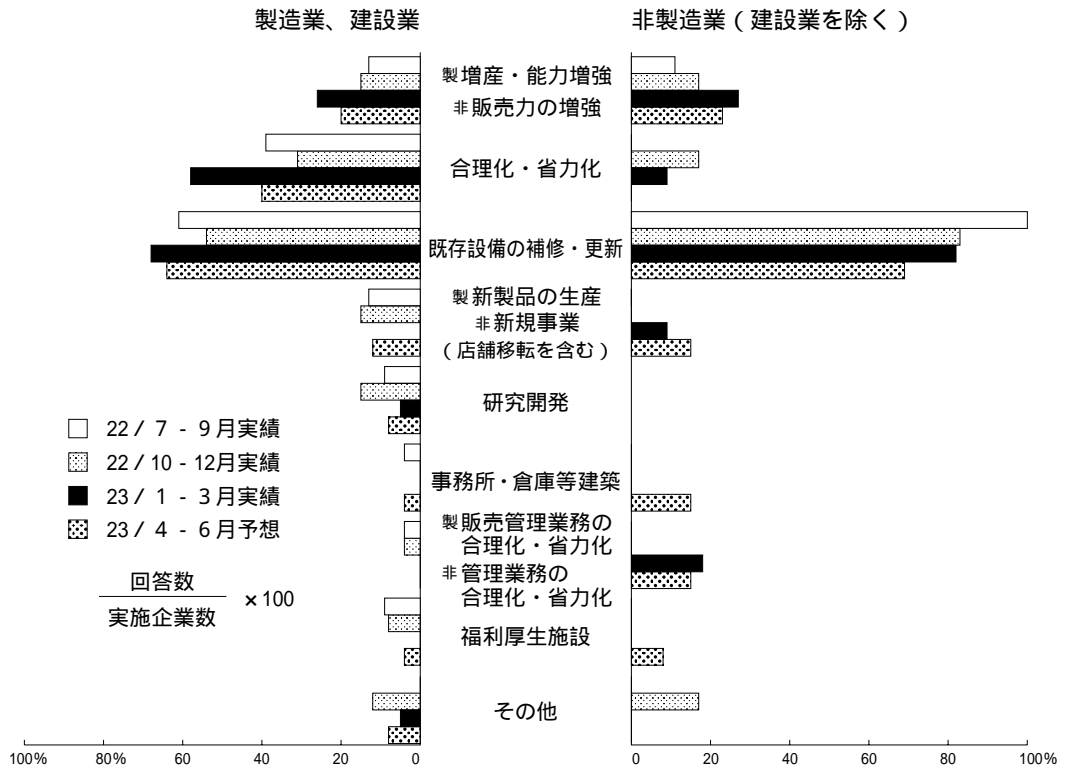


図 - 14 産業別設備投資の目的（複数回答、構成比）



11 経営上の問題点……「売上・受注の減少」、「先行き見通し難」、「過当競争」が上位

平成23年1～3月：経営上の問題点（大きいものから2項目選択）の上位3項目（全企業）は、「売上・受注の減少」（46%）、「先行き見通し難」（33%）、「過当競争」（22%）となった。製造業、非製造業とも前期22年10～12月と同様の順位となった。

（単位：％）

	問題点	23年		
		22年 10～12月	1～3月	4～6月 予想
全産業	1 売上・受注の減少	50	46	51
	2 先行き見通し難	35	33	36
	3 過当競争	24	22	27
	4 販売価格の低下	17	16	14
	5 仕入価格の上昇	16	15	17
製造業	1 売上・受注の減少	45	42	42
	2 先行き見通し難	37	34	42
	3 販売価格の低下	20	19	17
	3 仕入価格の上昇	20	19	23
	5 過当競争	16	15	19
非製造業	1 売上・受注の減少	56	52	62
	2 過当競争	33	31	38
	2 先行き見通し難	33	31	29
	4 販売価格の低下	13	12	10
	5 仕入価格の上昇	10	10	10
5 諸経費の増加	10	10	5	
5 資金繰り難	10	10	10	

注：上位2項目の複数回答、回答数÷企業数（回答なしを含む）

平成23年4～6月：上位3項目は1～3月と同様だが、いずれの比率も上昇し、先行きに不透明感が漂っている。製造業では先行き見通し難が前期比8ポイント増加し、非製造業では売上・受注の減少が同10ポイント増加した。

図 - 15 経営上の問題点（上位項目）

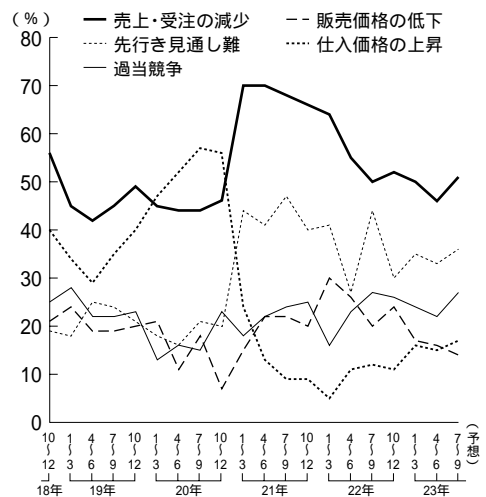


表 - 2 業種別 業況判断 B S I

業種	期 判断	22年10～12月実績				23年1～3月実績				23年4～6月予想			
		A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2
全産業		40	24	36	2.0	36	32	32	2.0	19	36	45	13.0
食料品		42	29	29	6.5	50	0	50	0.0	20	50	30	5.0
繊維・縫製		0	100	0	0.0	0	50	50	25.0	0	50	50	25.0
木材・木製品		0	0	100	50.0	0	67	33	16.5	33	34	33	0.0
紙・紙加工品		20	40	40	10.0	33	34	33	0.0	0	33	67	33.5
窯業・土石		40	40	20	10.0	20	20	60	20.0	0	60	40	20.0
金属・機械		64	7	29	17.5	60	27	13	23.5	60	13	27	16.5
電気機械		73	0	27	23.0	64	27	9	27.5	18	18	64	23.0
印刷・その他		25	50	25	0.0	25	25	50	12.5	0	50	50	25.0
製造業		49	20	31	9.0	45	25	30	7.5	26	32	42	8.0
建設業		60	10	30	15.0	22	67	11	5.5	11	22	67	28.0
卸売業		8	34	58	25.0	27	46	27	0.0	0	47	53	26.5
小売業		29	28	43	7.0	22	34	44	11.0	22	45	33	5.5
運輸業		0	50	50	25.0	40	20	40	0.0	0	40	60	30.0
旅館・ホテル		40	40	20	10.0	0	25	75	37.5	25	50	25	0.0
非製造業		29	29	42	6.5	24	43	33	4.5	10	40	50	20.0

表 - 3 業種別 売上高 B S I

業種	期 判断	22年10～12月実績				23年1～3月実績				23年4～6月予想			
		A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2
全産業		45	23	32	6.5	40	27	33	3.5	26	35	39	6.5
食料品		67	16	17	25.0	50	10	40	5.0	40	30	30	5.0
繊維・縫製		0	100	0	0.0	0	50	50	25.0	0	50	50	25.0
木材・木製品		0	0	100	50.0	0	67	33	16.5	33	34	33	0.0
紙・紙加工品		20	40	40	10.0	33	34	33	0.0	0	33	67	33.5
窯業・土石		20	40	40	10.0	20	20	60	20.0	0	60	40	20.0
金属・機械		64	7	29	17.5	60	13	27	16.5	60	27	13	23.5
電気機械		82	0	18	32.0	55	27	18	18.5	27	9	64	18.5
印刷・その他		25	25	50	12.5	25	25	50	12.5	0	50	50	25.0
製造業		52	17	31	10.5	43	23	34	4.5	32	30	38	3.0
建設業		67	22	11	28.0	25	50	25	0.0	25	37	38	6.5
卸売業		18	27	55	18.5	33	47	20	6.5	13	47	40	13.5
小売業		43	28	29	7.0	56	11	33	11.5	22	45	33	5.5
運輸業		0	50	50	25.0	60	0	40	10.0	20	20	60	20.0
旅館・ホテル		40	40	20	10.0	0	25	75	37.5	0	50	50	25.0
非製造業		36	31	33	1.5	37	31	32	2.5	17	42	41	12.0

表 - 4 業種別 経常利益 B S I

業種	判断	22年10～12月実績				23年1～3月実績				23年4～6月予想			
		A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2
全産業		39	24	37	1.0	32	30	38	3.0	19	36	45	13.0
食料品		43	14	43	0.0	40	10	50	5.0	20	50	30	5.0
繊維・縫製		0	0	100	50.0	0	50	50	25.0	0	50	50	25.0
木材・木製品		0	0	100	50.0	0	33	67	33.5	0	67	33	16.5
紙・紙加工品		40	20	40	0.0	0	33	67	33.5	0	67	33	16.5
窯業・土石		40	40	20	10.0	20	40	40	10.0	0	40	60	30.0
金属・機械		50	14	36	7.0	64	22	14	25.0	57	22	21	18.0
電気機械		64	9	27	18.5	55	36	9	23.0	9	27	64	27.5
印刷・その他		25	50	25	0.0	25	25	50	12.5	0	25	75	37.5
製造業		45	18	37	4.0	40	27	33	3.5	21	37	42	10.5
建設業		60	10	30	15.0	13	49	38	12.5	13	37	50	18.5
卸売業		23	31	46	11.5	20	40	40	10.0	7	40	53	23.0
小売業		29	42	29	0.0	33	34	33	0.0	22	45	33	5.5
運輸業		0	50	50	25.0	40	0	60	10.0	40	0	60	10.0
旅館・ホテル		25	50	25	0.0	0	25	75	37.5	25	25	50	12.5
非製造業		32	31	37	2.5	22	34	44	11.0	17	34	49	16.0

表 - 5 業種別 販売価格 B S I

業種	判断	22年10～12月実績				23年1～3月実績				23年4～6月予想			
		A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2
全産業		11	68	21	5.0	21	64	15	3.0	18	66	15	1.5
食料品		14	86	0	7.0	10	90	0	5.0	10	90	0	5.0
繊維・縫製		0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
木材・木製品		0	0	100	50.0	0	33	67	33.5	0	33	67	33.5
紙・紙加工品		0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
窯業・土石		40	40	20	10.0	0	60	40	20.0	0	60	40	20.0
金属・機械		7	57	36	14.5	29	50	21	4.0	21	64	14	3.5
電気機械		0	90	10	5.0	9	91	0	4.5	9	82	9	0.0
印刷・その他		0	100	0	0.0	0	75	25	12.5	0	25	75	37.5
製造業		8	73	19	5.5	12	73	15	1.5	0	71	19	9.5
建設業		17	66	17	0.0	14	57	29	7.5	14	57	29	7.5
卸売業		17	75	8	4.5	53	33	13	20.0	47	47	7	20.0
小売業		29	42	29	0.0	44	56	0	22.0	44	56	0	22.0
運輸業		0	75	25	12.5	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
旅館・ホテル		0	40	60	30.0	0	50	50	25.0	0	75	25	12.5
非製造業		15	61	24	4.5	33	53	15	9.0	30	60	10	10.0

表 - 6 業種別 仕入価格 B S I

業種	判断	22年10～12月実績				23年1～3月実績				23年4～6月予想			
		A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2
全産業		25	71	4	10.5	54	46	0	27.0	65	35	0	32.5
食料品		57	43	0	28.5	70	30	0	35.0	70	30	0	35.0
繊維・縫製		0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
木材・木製品		50	0	50	0.0	33	67	0	16.5	33	67	0	16.5
紙・紙加工品		20	80	0	10.0	0	100	0	0.0	33	67	0	16.5
窯業・土石		0	100	0	0.0	60	40	0	30.0	80	20	0	40.0
金属・機械		29	71	0	14.5	71	29	0	35.5	79	21	0	39.5
電気機械		18	73	9	4.5	18	82	0	9.0	45	55	0	22.5
印刷・その他		25	75	0	12.5	25	75	0	12.5	100	0	0	50.0
製造業		27	69	4	11.5	46	54	0	23.0	63	37	0	31.5
建設業		14	86	0	7.0	50	50	0	25.0	83	17	0	41.5
卸売業		17	75	8	4.5	67	33	0	33.5	67	33	0	33.5
小売業		29	71	0	14.5	56	44	0	28.0	44	56	0	22.0
運輸業		75	25	0	37.5	80	20	0	40.0	80	20	0	40.0
旅館・ホテル		0	100	0	0.0	75	25	0	37.5	75	25	0	37.5
非製造業		24	73	3	10.5	64	36	0	32.0	67	33	0	33.5

表 - 7 経営上の問題点（上位項目）

（単位：％）

	問題点	18年		19年				20年				21年				22年				23年	
																				予想	
製 造 業	1 売上・受注の減少	52	36	29	37	37	35	39	34	43	68	70	71	61	58	56	44	48	45	42	42
	2 先行き見通し難	19	20	24	25	23	20	11	25	23	48	50	56	44	45	38	51	32	37	34	42
	3 販売価格の低下	23	20	20	18	17	24	11	21	7	11	22	15	16	24	20	22	30	20	19	17
	3 仕入価格の上昇	48	42	35	46	50	55	66	60	68	32	17	12	12	10	11	18	11	20	19	23
	5 過当競争	15	20	16	14	17	8	7	8	13	9	11	8	25	8	20	18	18	16	15	19
	6 諸経費の増加	11	12	18	18	21	20	14	26	16	4	4	5	12	10	9	16	11	12	11	6
	7 為替相場の変動	2	0	4	4	6	4	5	2	5	2	2	3	4	8	4	7	5	10	9	8
	8 人件費の増加	5	7	2	11	8	10	4	4	9	5	2	3	7	6	5	7	16	6	6	2
非 製 造 業	1 売上・受注の減少	62	54	53	53	60	55	49	55	50	73	70	63	71	72	54	59	57	56	52	62
	2 過当競争	36	37	28	31	28	18	27	22	35	27	36	42	2	26	26	37	36	33	31	38
	2 先行き見通し難	18	16	26	24	18	16	22	16	17	39	30	37	36	36	13	35	26	33	31	29
	4 販売価格の低下	20	28	19	20	22	18	12	14	6	20	23	29	24	38	33	17	17	13	12	10
	5 仕入価格の上昇	31	25	24	24	32	39	37	53	42	16	9	6	4	0	11	4	12	10	10	10
	5 諸経費の増加	11	23	10	9	10	8	10	16	13	12	2	2	27	0	7	4	2	10	10	5
	5 資金繰り難	13	9	14	9	10	16	16	8	15	14	16	2	11	12	7	0	7	10	10	10
	8 人件費の増加	2	2	0	7	0	4	2	2	4	2	0	6	13	4	9	11	5	5	5	5
8 労働力不足	4	2	5	4	2	4	4	2	2	2	2	0	0	2	2	4	7	5	5	5	

注：上位2項目の複数回答、回答数÷企業数（回答なしを含む）

目の前のパソコンが、<とりぎん>の窓口になります。

とりぎん

法人インターネットバンキング

～インターネットで経理業務のスピードアップ!～

目の前のパソコンが、<とりぎん>の窓口になります。
もちろん専用ソフトは必要ありません。
低コストで経理事務がスピーディに行えます。



料金等払込みサービス
「Pay-easy(ペイジー)」対応
税金等の各種料金をインターネットバンキングで
お支払いいただけます。(取扱収納機関 順次拡大)

サービスメニュー

Internet Banking

サービス		フルWeb	エコノミーWeb
照会・振込サービス	残高照会	○	○
	入出金明細照会	○	○
	振込・振替(当日扱い)	○	○
	振込・振替(予約扱い)	○	○
料金等払込みサービス「Pay-easy(ペイジー)」	各種料金等払込み	○	○
一括データ伝送サービス	総合振込	○	—
	給与振込	○	—
	賞与振込	○	—
	Net集金(口座振替代金回収)	○	—
	地方納税付	○	—
外為Webサービス	外国送金受付サービス	○	○
	輸入信用状受付サービス	○	○

サービス基本手数料【月額】

Internet Banking

	月額基本手数料(消費税込)
フルWeb版	3,150円
エコノミーWeb版	1,050円
フルWeb版+外為Webサービス	4,200円
エコノミーWeb版+外為Webサービス	2,100円

サービスに関するお問い合せ、お申込みは

<とりぎん>ビジネスWebサポートセンター



0120-86-4513

受付時間 平日/午前9時～午後7時 ※ただし銀行の休業日は除きます

TOTTORI BANK



青い鳥の銀行です。

鳥取銀行

平成23年5月20日現在

発行 鳥取銀行 ふるさと振興部
くらしと経営相談所

〒680 8686 鳥取市永楽温泉町171番地
TEL 0857-37-0220

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています